



腫脹または圧痛のある関節数 (診察) ※ 1	
中・大関節の 1 カ所	0 点
中・大関節の 2~10 カ所	1 点
小関節に 1~3 カ所	2 点
小関節に 4~10 カ所	3 点
最低 1 つの小関節を含む 11 カ所以上	5 点

6 点以上で関節リウマチの診断確定

※ 1

小関節 : MCP、PIP、1stIP、2.5MTP、手首
中、大関節 : 肩、肘、膝、股、足首
 OA との鑑別のため DIP、1stCMC、1stMTP は除外

※ 2

陽性基準は施設ごとの正常値を超える場合
 低値陽性は正常上限から正常上限の 3 倍まで
 高値陽性は正常値上限の 3 倍以上を超える場合
 国際基準ユニットができれば変更予定

※ 3

評価時に腫脹または圧痛関節のうちで、患者が申告する罹患期間

※ 4

陽性基準は施設ごとの正常値を超える場合
 スコアリングには最低 1 つの血清反応と最低 1 つの炎症反応の測定が必要

血清反応 ※ 2	
リウマトイド因子、抗 CCP 抗体の両方が陰性	0 点
リウマトイド因子、抗 CCP 抗体のいずれかが低値陽性	2 点
リウマトイド因子、抗 CCP 抗体のいずれかが高値陽性	3 点

罹患期間 ※ 3	
6 週間未満	0 点
6 週間以上	1 点

炎症反応 ※ 4	
CRP、ESR とともに正常	0 点
CRP、もしくは ESR のいずれかが異常高値	1 点